L	L		L	L	L	L	L	L	L	L	L	L		L	_	L		L	L	
L	L	L	L											L					L	産学連携学会メールニュース
L	L	L	L		L		L	L	L	L	L		L	L		L	L		L	
L		L	L		L					L	L		L	L					L	J-SIP Mail
		L	L			L	L	L			L		L	L		L		L	L	
																L		L	L	発行:産学連携学会(編集 WG)
L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L			LI		L		L	L	第 911 号 <2018.6.1>

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、 産学連携に関する情報をお流しいたします。 会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、news@j-sip.org あるいは産学連携学会事務局 (j-sangaku@j-sip.org) までお寄せください。 バックナンバー: http://j-sip.org/mail\_news.htm

[[[[ ヘッドライン ]]]]

\_\_\_\_\_

# 【信州大学 学術研究·產学官連携推進機構】

- 1. 「助教 (URA キャリアパス) (知的財産主担当)」公募要領
- 2. 「助教 (URA キャリアパス) (理系主担当)」公募要領

### 【募集機関の概要】

・機関名:国立大学法人 信州大学

・機関URL: http://www.shinshu-u.ac.jp

・部署名:学術研究・産学官連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室 (SUIRLO: Shinshu University Innovative Research and Liaison Organization)

・部署URL: http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/

- ・公募のURL: http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/office-worker/
- ・ 当該部署の説明

当該部署は、信州大学の特色ある研究・教育活動を支援し、次世代の研究テーマの創出や研究シーズの育成支援を行うとともに、産学官民の連携による新製品開発や社会課題の解決に繋げるための諸活動を行う。

#### 【募集内容】

・募集職種:助教(URA)

・募集人員:1名「知的財産(松本キャンパス)]

業務内容:知的財産関連業務を中心に下記全般の業務に従事する

- 1) 研究支援:本学の研究活動の調査・分析、国地方公共団体等の政策・競争的資金の情報収集、重点領域や戦略的研究企画等の提案、次世代研究テーマの創出・育成支援知財マネジメント、コンプライアンス・チェック、他
- 2) 地域連携:産学官民の連携による研究開発プロジェクトの創出及びプロジェクト・マネジメント、連携開発拠点の形成や組織の運営支援、ベンチャー支援、他
- 3) FD/SD 活動等:学内の教職員に対する研修、産学官連携及び知的財産等に関するセミナー、他
- 4) その他:上記 1) -3) の推進に必要な競争的資金の獲得及び契約・運用支援、必要な 学内外ネットワークの形成、人材育成(若手スタッフ及び外部パートナー育成)、 成果の発信等の関連業務(広報・イベント)、本事業に必要な庶務等、他
- ・雇用条件:常勤(任期5年) 任期は原則5年とする。

任期中、年次審査及び着任から3年目に中間審査、5年目に最終審査を実施する。 最終審査に合格した場合は、任期満了後、任期の定めのない教員〔助教(URA)、 准教授(URA)又は教授(URA)〕として採用する。

また、中間審査において特記すべき業績を上げたと認められた場合には4年目から 任期のない教員〔助教(URA)、准教授(URA) 又は教授(URA)〕として採用する。

## • 賃金:

助教:年俸制 450 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給) 准教授:年俸制 550 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給) 教授:年俸制 650 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給)

- ・就業時間:フルタイム 8:30~17:15 (休憩時間 60 分・裁量労働制)
- ・休日:日曜・祝日、年末年始、夏季休暇、年次有給休暇及びその他の休暇制度あり

- ·福利厚生:雇用保険、労働災害保険
- ・応募資格:下記の要件を満たしていること
- (1) 弁理士の資格あるいはそれと同等の経験と知識を有し、信州大学の学術研究及び 産学官連携の強化に前向きに取り組んで頂ける方
- (2)以下のア〜キの事項について豊富な知識と実践経験を持ち、事業の効果的な遂行が 可能な者

(※全項目を満たす必要はない)

ア) 研究支援や産学連携事業の業務経験

(研究力等の分析、外部資金の申請支援、プロジェクト・マネジメント等)

- イ)企業等との連携実績やネットワーク組織等の運営経験
- ウ) 知財マネジメント経験(※知財管理に関する資格を保有することがより望ましい)
- エ) 長野県の地理・地域性に対する理解や各種人的ネットワーク等
- オ)シンポジウムや講演会等イベント運営に関するマネジメント
- カ) プロジェクト等の成果報告資料等のとりまとめ・作成
- キ)業務に必要な語学力(英語等)、資料作成、調整能力、プレゼンテーション能力
- (3) 普通自動車免許保持者(※長野県の地勢・交通環境上、車保有が望ましい)
- (4)日本語での日常会話に支障がないこと(国籍は問わない) なお参考までに、信州大学は男女共同参画を推進しており、業績及び人物の評価におい て同等と認められた場合には女性を採用します。

ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

- ・勤務地住所:松本キャンパス (〒390-0802 長野県松本市旭 3-1-1)
- · 着任時期: 2018 年 10 月 1 日

#### 【応募方法】

- ・応募書類(一旦提出された応募書類は返却致しかねますのでその点ご了解ください。) 下記の書類を、印刷媒体に加えてDVD等に収録した電子データと共に提出すること。
- (1) 履歴書 [写真(6ヶ月以内に撮影したもの)添付のこと]
- イ. 電話番号及び e-mail アドレス
- ロ. 高等学校卒業以降の学歴
- ハ. 職歴 (業務内容を含む。)
- 二. 賞罰
- ホ. 社会活動
- (2) 学術研究活動の概要

- (3) 特許及び獲得した外部資金のリスト
- (4) 研究支援及び産学官連携の実績
- (5) 着任後の抱負
- (6) 推薦書2通(書式自由)
- (7) 鑑文
- ·募集期間: 平成 30 年 5 月 29 日 (火) ~平成 30 年 7 月 2 日 (月) 17:00 必着
- ・選考方法:応募書類による書類選考の合格者を対象として面接試験を行います。 面接時には、これまでの研究及び産学官連携の実績ならびに着任後の抱負等に ついてのプレゼンテーションを行っていただきます。
  - ①一次選考「書類審査」…合格者を対象に二次選考を実施します。(平成30年7月中)
  - ②二次選考「面接審査」…一次選考「書類審査」の合格者だけが対象です。
- ・面接場所:信州大学松本キャンパス(松本市旭3-1-1)
- ・募集内容に関する問合せ先:

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構リサーチアドミニストレーション室電子メール: URAIP@shinshu-u.ac.jp

• 書類送付先:

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学 研究推進部 研究支援課

※提出書類には封筒の表に「信州大学 学術研究・産学官連携推進機構助教 (URA キャリアパス) (知的財産主担当) 応募書類在中」と朱書きし、追跡できる方法 (書留等) にて送付ください。

#### 【募集内容】

・募集職種:助教(URA)

・募集人員:3名 [工学系1名(長野(工学)キャンパス)、農学系1名 (伊那キャンパス)、繊維学系1名(上田キャンパス)]

・業務内容:理系を中心に下記全般の業務に従事する

- 1) 研究支援:本学の研究活動の調査・分析、国地方公共団体等の政策・競争的資金の情報収集、研究費獲得支援、重点領域や戦略的研究企画等の提案、次世代研究テーマの創出・育成支援、知財マネジメント、コンプライアンス・チェック、他
- 2) 地域連携:産学官民の連携による研究開発プロジェクトの創出及びプロジェクト・マネジメント、連携開発拠点の形成や組織の運営支援、ベンチャー支援、他
- 3) FD/SD 活動等: 学内の教職員に対する研修、産学官連携及び知的財産等に関するセミナー、他
- 4) その他:上記1)-3) の推進に必要な競争的資金の獲得及び契約・運用支援、必要な 学内外ネットワークの形成、人材育成(若手スタッフ及び外部パートナー育成)、成果の 発信等の関連業務(広報・イベント)、本事業に必要な庶務等、他
- ·雇用条件:常勤(任期5年)

任期は原則5年とする。

任期中、年次審査及び着任から3年目に中間審査、5年目に最終審査を実施する。 最終審査に合格した場合は、任期満了後、任期の定めのない教員〔助教(URA)、 准教授(URA)又は教授(URA)〕として採用する。また、中間審査において特記すべ

業績を上げたと認められた場合には4年目から任期のない教員〔助教(URA)、 准教授(URA)又は教授(URA)〕として採用する。

### • 賃金:

助教:年俸制 450 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給) 准教授:年俸制 550 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給) 教授:年俸制 650 万円(諸手当込み、別途、業績給として最大 150 万円を支給)

・就業時間:フルタイム 8:30~17:15 (休憩時間 60 分・裁量労働制)

- ・休日:日曜・祝日、年末年始、夏季休暇、年次有給休暇及びその他の休暇制度あり
- ·福利厚生:雇用保険、労働災害保険
- ・応募資格:下記の要件を満たしていること
- (1) 博士の学位保有(見込みを含む。)者あるいはそれと同等の経験と知識を有し、 信州大学の学術研究及び産学官連携の強化に前向きに取り組んで頂ける方
- (2)以下のア〜キの事項について豊富な知識と実践経験を持ち、事業の効果的な遂行が 可能な者

(※全項目を満たす必要はない)

ア) 研究支援や産学連携事業の業務経験

(研究力等の分析、外部資金の申請支援、プロジェクト・マネジメント等)

- イ) 企業等との連携実績やネットワーク組織等の運営経験
- ウ) 知財マネジメント経験(※知財管理に関する資格を保有することがより望ましい
- エ) 長野県の地理・地域性に対する理解や各種人的ネットワーク等
- オ)シンポジウムや講演会等イベント運営に関するマネジメント
- カ) プロジェクト等の成果報告資料等のとりまとめ・作成
- キ)業務に必要な語学力(英語等)、資料作成、調整能力、プレゼンテーション能力
- (3) 普通自動車免許保持者(※長野県の地勢・交通環境上、車保有が望ましい)
- (4) 日本語での日常会話に支障がないこと (国籍は問わない)

なお参考までに、信州大学は男女共同参画を推進しており、業績及び人物の評価に おいて同等と認められた場合には女性を採用します。

ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

- ・勤務地住所:長野(工学) キャンパス(〒380-0928 長野県長野市若里4丁目17-1) 伊那キャンパス(〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村8304) あるいは上田キャンパス(〒386-8567 長野県上田市常田3丁目15-1) のいずれか
- · 着任時期: 2018 年 10 月 1 日

### 【応募方法】

- ・応募書類(一旦提出された応募書類は返却致しかねますのでその点ご了解ください。) 下記の書類を、印刷媒体に加えてDVD等に収録した電子データと共に提出すること。
- (1) 履歴書〔写真(6ヶ月以内に撮影したもの)添付のこと〕
- イ. 電話番号及び e-mail アドレス

- ロ. 高等学校卒業以降の学歴
- ハ. 職歴 (業務内容を含む。)
- 二. 賞罰
- ホ. 社会活動
- (2) 学術研究活動の概要
- (3) 特許及び獲得した外部資金のリスト
- (4) 研究支援及び産学官連携の実績
- (5) 着任後の抱負
- (6) 推薦書2通(書式自由)
- (7)鑑文(勤務希望のキャンパス名を明記すること)
- ·募集期間:平成30年5月29日(火)~平成30年7月2日(月)17:00 必着
- ・選考方法:応募書類による書類選考の合格者を対象として面接試験を行います。 面接時には、これまでの研究及び産学官連携の実績ならびに着任後の抱負等についての プレゼンテーションを行っていただきます。
  - ①一次選考「書類審査」…合格者を対象に二次選考を実施します。(平成30年7月中)
  - ②二次選考「面接審査」…一次選考「書類審査」の合格者だけが対象です。
- ・面接場所:信州大学松本キャンパス(松本市旭3-1-1)
- ・募集内容に関する問合せ先:

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構リサーチアドミニストレーション室 電子メール: URA2S@shinshu-u.ac.jp

• 書類送付先:

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学 研究推進部 研究支援課

※提出書類には封筒の表に「信州大学 学術研究・産学官連携推進機構助教 (URA キャリアパス) (理系主担当) 応募書類在中」と朱書きし、追跡できる方法 (書留等) にて送付ください。